第 90 回耐震設計分科会　議事録

1. **開催日時** ：2026 年 2 月 27 日（金）　10 時 00 分～11 時 55 分

2. **開催場所** ：日本電気協会 A 会議室（Web 併用会議）

3. **出席者**（順不同，敬称略）

出 席 委 員： 藤田分科会長(東京電機大学)，中村ぃ副分科会長(東京都市大学)，
野元幹事(日本原燃)，伊神(三菱重工業)，猪(富士電機)，樋口(東芝ｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑｽﾞ)，
相澤(東北電力)，伊藤(関西電力)，杉岡(東京電力 HD)，高橋(北海道電力)，
徳田(北陸電力)，中山(電源開発)，西坂(四国電力)，室井(日本原子力発電)，
綿引(東京電力 HD)，猪野(大成建設)，圓(大林組)，大橋(清水建設)，薮内(鹿島建設)，
若松(竹中工務店)，白井(日本原燃ﾌｪﾛｰ)，大野(電力中央研究所)，
佃(産業技術総合研究所)，中島(電力中央研究所)，中田(防災科学技術研究所)，
中山(日本原子力研究開発機構)，糸井(東京大学)，大鳥(東京都市大学)，
北山(東京都立大学)，中村隆(大阪大学)，奈良林(東京科学大学)，久田(工学院大学)，
古屋(東京電機大学)，安部(日本原子力学会)　（計 33 名）

代理出席委員： 中野(日立 GE ﾍﾞﾙﾉﾊﾞﾆｭｰｸﾘｱ・ｴﾅｼﾞｰ，飯島委員代理)，打越(九州電力，大熊代理)，
落合(中国電力，橋本委員代理)　（計 3 名）

欠 席 委 員： 岩瀬(中部電力)，楠原(名古屋工業大学)，吉村(東京大学)
（計 4 名）

常時参加者： 酒井(中部電力)，日比野(原子力規制庁)，太田(原子力規制庁)，
森谷(原子力規制庁)　（計 4 名）

説　明　者： 井村(東京電力 HD)，川端（東京電力 HD)，橋本(東京電力 HD)，大田(関西電力)
（計 4 名）

事　務　局： 川口(日本電気協会)，美濃(日本電気協会)　（計 2 名）

4. **配付資料**

資料90-1　第89回 耐震設計分科会 議事録（案）
資料90-2　耐震設計分科会及び各検討会 委員名簿
資料90-3-1　2026年度 各分野の規格策定活動（案）
資料90-3-2　2026年度活動計画（案）
資料90-4-1　JEAC4629に対するご意見対応表
資料90-4-2　JEAC4629改定（案）
資料90-4-3　JEAC4629改正前後比較表（抜粋）
資料90-4-4　JEAC4629技術資料_津波対策事例
資料90-4-5　JEAC4629改定案に関する書面投票結果
資料90-5-1　JEAG4642_制定案（意見対応一覧）
資料90-5-2　JEAG4642_制定案（合本版）

資料90-5-3　JEAG4642_比較表
資料90-5-4　JEAG4642_制定案に関する書面投票結果
資料90-6-1　SA-JEAG_改定案_NUSC書面投票意見対応案
資料90-6-2　SA-JEAG_改定案_本文(案)
資料90-6-3　SA-JEAG_改定案_参考資料(案)
資料90-7　JEAC4601技術評価実施状況について
資料90-8-1　浜岡原子力発電所の基準地震動策定に係る不適切事案（中部電力プレスリリース）
資料90-8-2　浜岡原子力発電所の基準地震動策定に係る不適切事案（ATENA調査結果）

5. 議　事

事務局から，本分科会において，私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことを確認の後，藤田分科会長より開催の挨拶があり，その後議事が進められた。

(1) 配布資料の確認，代理出席者承認，委員定足数確認等（オブザーバ参加者他承認）

事務局から配付資料の確認の後，代理出席者 3 名の紹介があり，分科会規約第 7 条（委員の代理者）第 1 項に基づいて，分科会長の承認を得た。その後，本日の説明者 4 名の紹介があった。定足数確認時点で，委員総数 40 名に対し，現時点で代理出席者を含めて出席者は 36 名であり，会議開催条件の分科会規約第 10 条（会議）第 1 項に基づく「委員総数の 3 分の 2 以上の出席(27 名以上)」を満たしていることを確認した。

(2) 前回議事録（案）の確認(審議)【議題 1】

事務局から資料 No.90-1 に基づき，前回議事録（案）の紹介があり，一部修正し正式議事録とすることについて，分科会規約第 12 条（決議）第 4 項に基づき，挙手及び Web の挙手機能により決議の結果，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

(3) 分科会委員の変更の紹介及び検討会委員変更等について【議題 2】

1) 耐震設計分科会委員の変更について

事務局より資料 No.90-2 に基づき，下記委員の変更があるとの紹介があり，新委員候補については，分科会規約第 6 条(委員の選任・退任・解任及び任期)第 1 項に基づき，次回原子力規格委員会で分科会委員として承認予定であるとの説明があった。

・退任予定　橋本　委員（中国電力）　　・新委員候補　落合　氏（同左）

2) 検討会委員変更の承認について

事務局より資料 No.90-2 に基づき，下記検討会委員の変更があるとの紹介があり，新委員候補を検討会委員として承認するかについて分科会規約第 13 条（検討会）第 4 項に基づき，挙手及び Web の挙手機能により決議の結果，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

【総括検討会】
・退任予定　岩田　委員（電源開発）　　・新委員候補　中山　氏（同左）
【土木構造物検討会】
・退任予定　家島　委員（中国電力）　　・新委員候補　清木　氏（同左）
【建物・構造物検討会】
・退任予定　落合　委員（中国電力）　　・新委員候補　中村　氏（同左）
【火山検討会】
・退任予定　岩田　委員（電源開発）　　・新委員候補　松田　氏（同左）
・退任予定　船田　委員（中国電力）　　・新委員候補　内田　氏（同左）

(4) 2026 年度の各分野の規格策定活動及び活動計画（審議）【議題 3】

各検討会幹事より，資料 No.90-3 シリーズに基づき 2026 年度の各分野の規格策定活動及び活動計画について説明があり，また活動計画に関連するため，橋本説明者より資料 No.90-8 シリーズに基づき，浜岡原子力発電所の基準地震動策定に係る不適切事案について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ 基準地震動策定における不正に関する「技術的項目があれば」との記載について，今後 JEAC4111 を引用規格に入れるか否かの議論など品質マネジメント的観点も検討対象になり得ることから，「技術的」の表現は削除してはどうか。

→ 原因については，JEAG4601 に関するものか，品質保証的なものか，会社風土的なものか等，不明な状況である。原因が判明した後，規格に問題があれば規格を変えるべきだが，耐震か品質保証かもまだ不明であり，原子力規格委員会としての扱いも未定である。そのため，記載は「技術的項目があれば」の前の「注視する」までが妥当と考える。

・ 電気協会が波形の決め方をルール化し遵守を求める取り組みも考えられる。

→ 不正の程度・内容・原因が明らかにならないと，電気協会の問題か否か判断できないと考える。

○ 基準地震動の策定における不適切事案については「注視する」という記載としたうえで，2026 年度の各分野の規格策定活動及び活動計画を原子力規格委員会に上程するかについて，分科会規約第 12 条（決議）第 4 項に基づき挙手及び Web の挙手機能により決議の結果，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

(5) JEAC4629（原子力発電所耐津波設計技術規程）の書面投票結果（報告，審議）【議題 4】

津波検討会 綿引幹事および井村説明者より，資料 No.90-4 シリーズに基づき JEAC4629 の書面投票結果についての報告及び技術資料として制定する津波対策事例集の説明があった。また，書面投票に対するご意見対応に伴う修正は，いずれも分科会長により編集上の修正と判断されていることが報告された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ JEAC4629 改定案（資料 90-4-2）の 71 ページでページ番号が飛んでいる。また，附属書(参考)3.6 が始まる 150 ページは附属書(参考)3.5 と混在しているため，改ページして附属書(参考)3.6 から始まるようにするともに，ページ番号も附参 3.6-1 等にすべきである。次ページ以降も図表が飛んでいる共に，152 ページも中途半端な体裁となっている。

→ 修正する。

・ 前回パブコメ時のコメントと類似する例が他にないか確認したか。

→ 全体を見直し，パブコメと照合して意図が変わる箇所がないか確認した。

・ 津波対策事例集は，今後どう更新していく考えか。

→ 新たな審査実績が複数件たまった時点や規格改定のタイミング等，今後の状況を見て対応する。

・ 津波対策事例集の PDF273 ページ「公的機関等での調査報告」の 7 番に「防災科学研究所」とあるが，正しくは「防災科学技術研究所」である。

→ 修正する。

○ 津波対策事例集を技術資料について，次の条件にて制定（ホームページ掲載）することについて，分科会規約第 12 条（決議）第 4 項に基づき挙手及び Web の挙手機能により決議の結果，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

・本日指摘された内容は編集上の修正として対応する。

・今後の編集上の修正（編集上の修正か否かの判断を含む）は，3 役にて確認する。

(6) JEAG4642(基準津波関連技術指針)の書面投票議結果（報告）【議題 5】

土木構造物検討会 伊藤幹事より，資料 No.90-5 シリーズに基づき JEAG4642 の書面投票結果が報告された。また，書面投票に対するご意見対応に伴う修正は，いずれも分科会長により編集上の修正と判断されていることが報告された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ 回答内容は，意見者が納得していると理解してよいか。

→ 納得いただいている。

(7) JEAG4601-2015[2016 追補版](SA-JEAG)の原子力規格委員会での書面投票対応状況【議題 6】

大田説明者より，資料 No.90-6 シリーズに基づき，JEAG4601-2015[2016 追補版]の原子力規格委員会での書面投票対応状況について報告された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ 意見対応方針は，質問者への説明と納得は得られているものであるか。

→ 対応方針案の意見者への説明は，今後行う予定である。現状は対応方針案を作成した段階であり，タイミングとして耐震設計分科会が開催されることから，報告したものである。

(8) JEAC4601-2021 技術評価の状況（報告）【議題 7】

野元幹事及び事務局より，資料 No.90-7 に基づき JEAC4601-2021 の技術評価実施状況ついて報告があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ 特になし。

(9) 浜岡原子力発電所基準地震動策定に係る不適切事案について（情報）【議題 8】

議題 3 の中で説明済み。

(10) その他【議題 9】

・次回耐震設計分科会開催については，技術評価の状況等を踏まえ，事務局より連絡することとした。

以　上